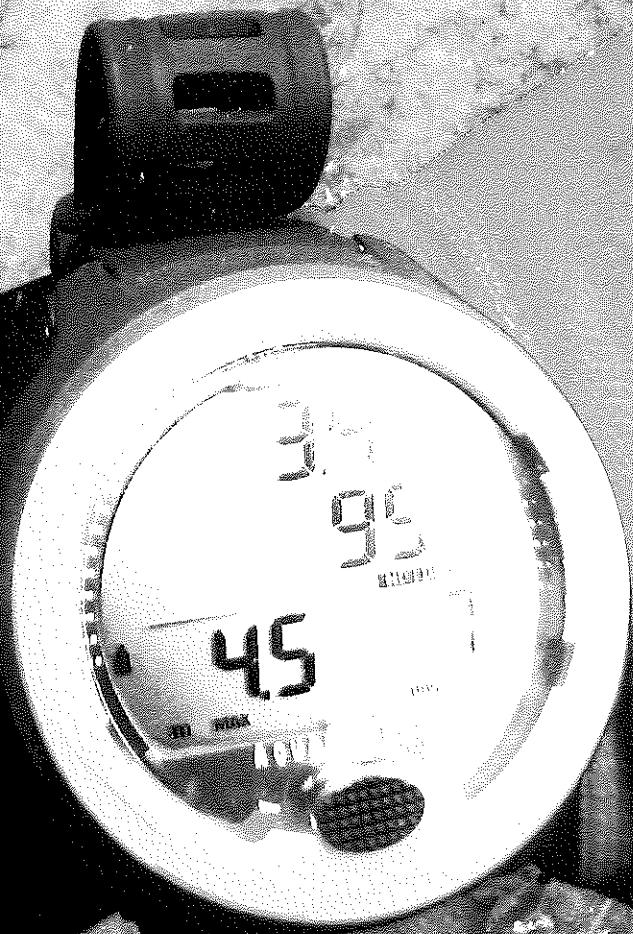


兵庫運河の自然を再生するプロジェクト

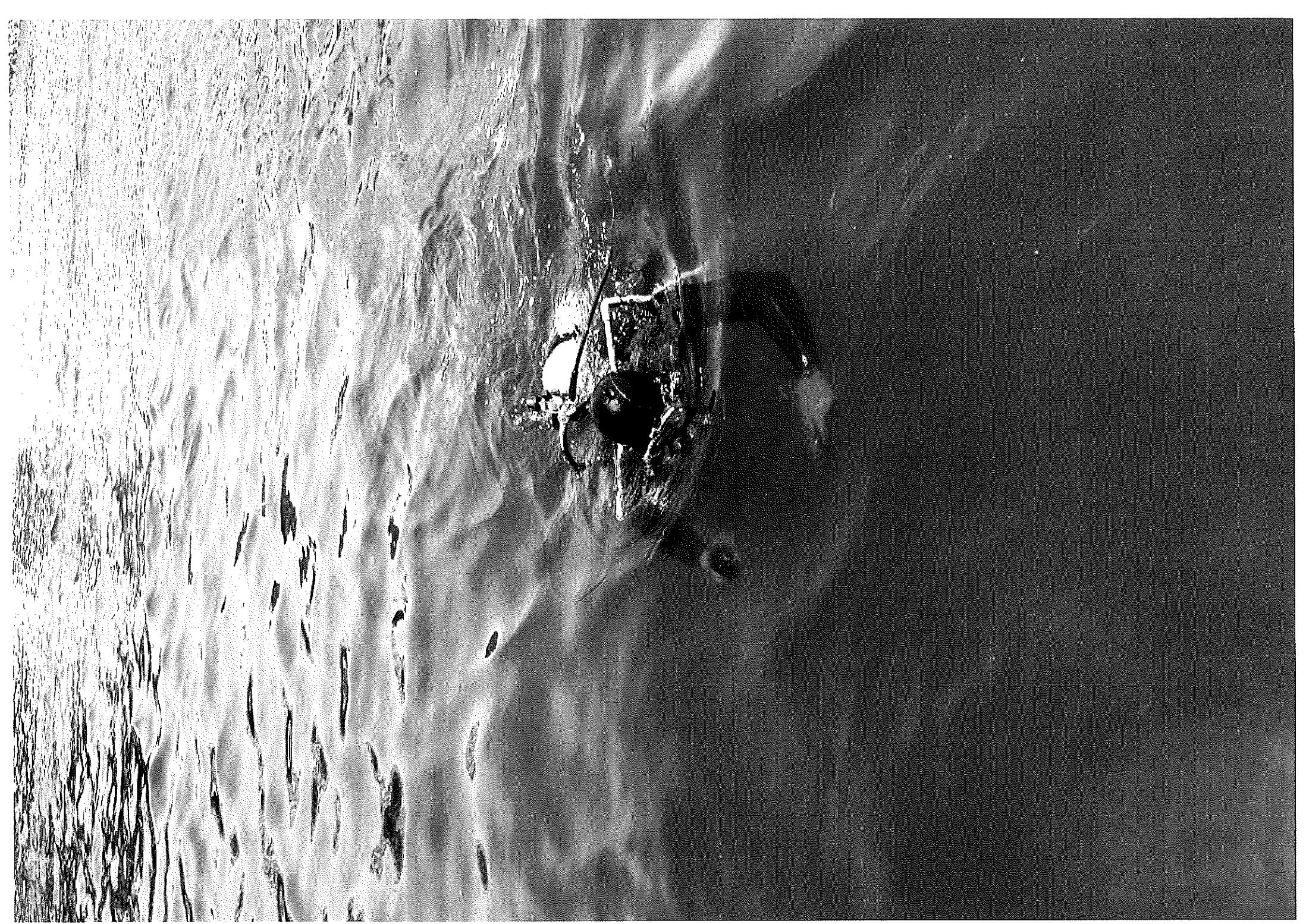
潜水にてアマモ育成調査

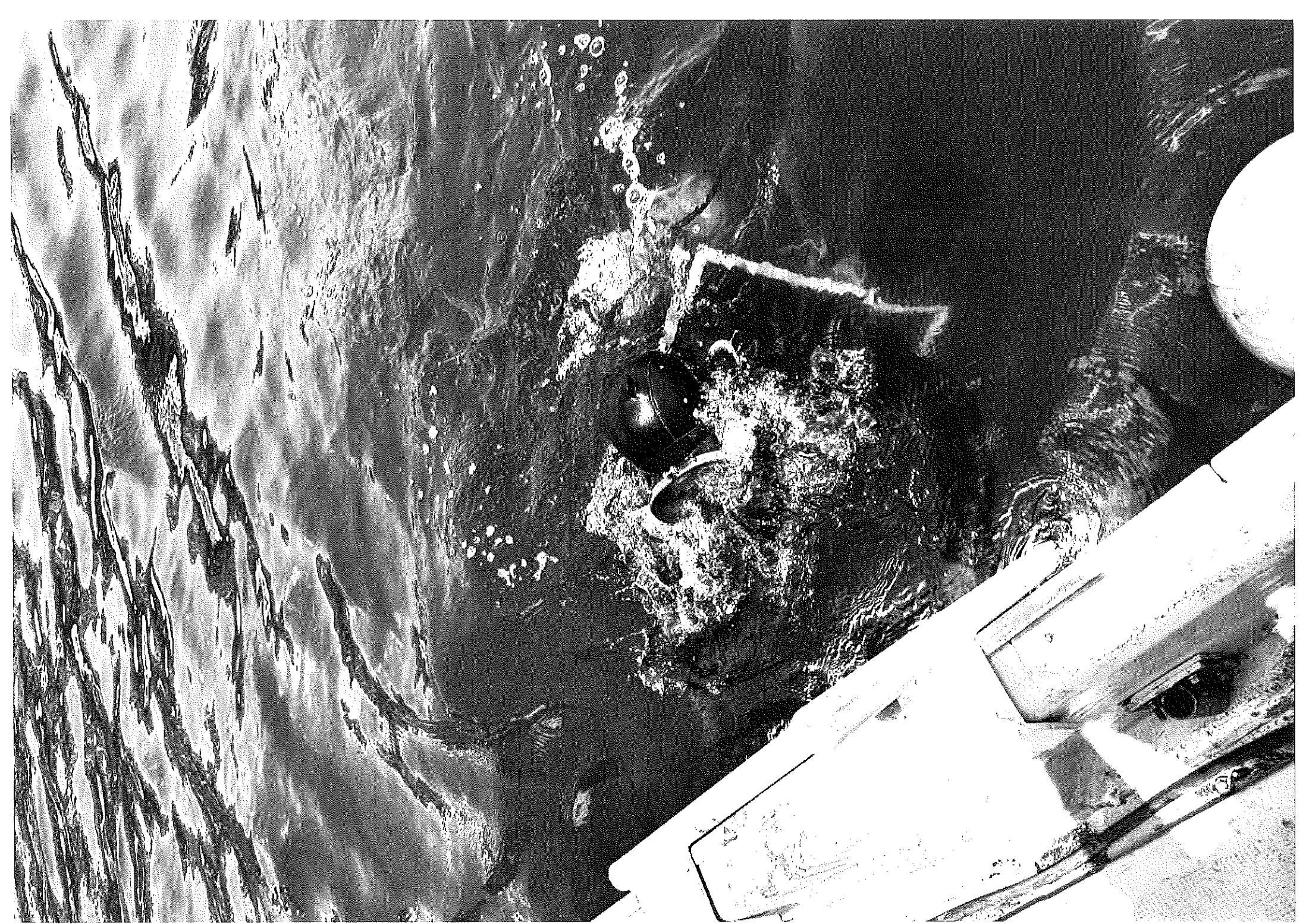
兵 庫 運 河

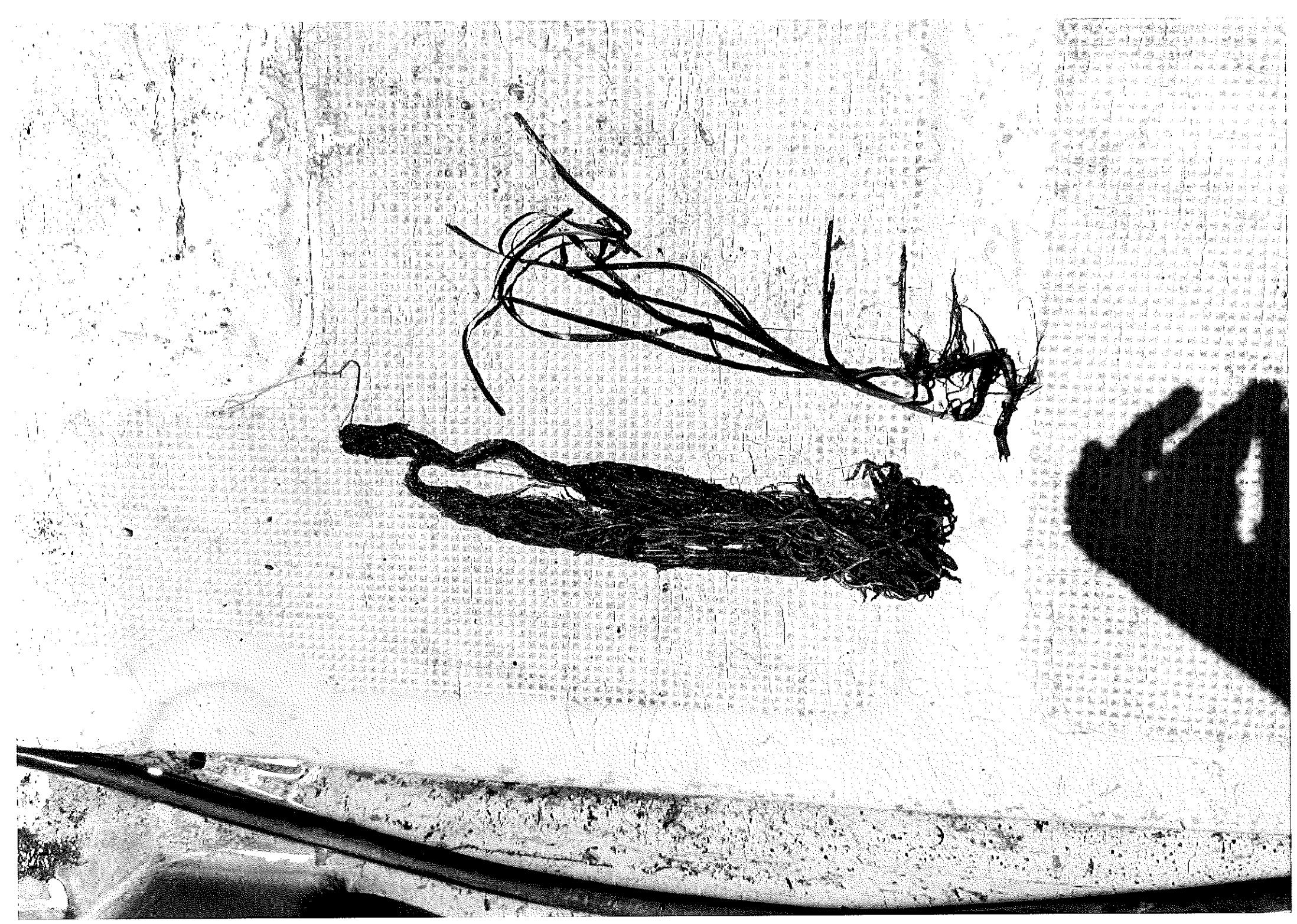


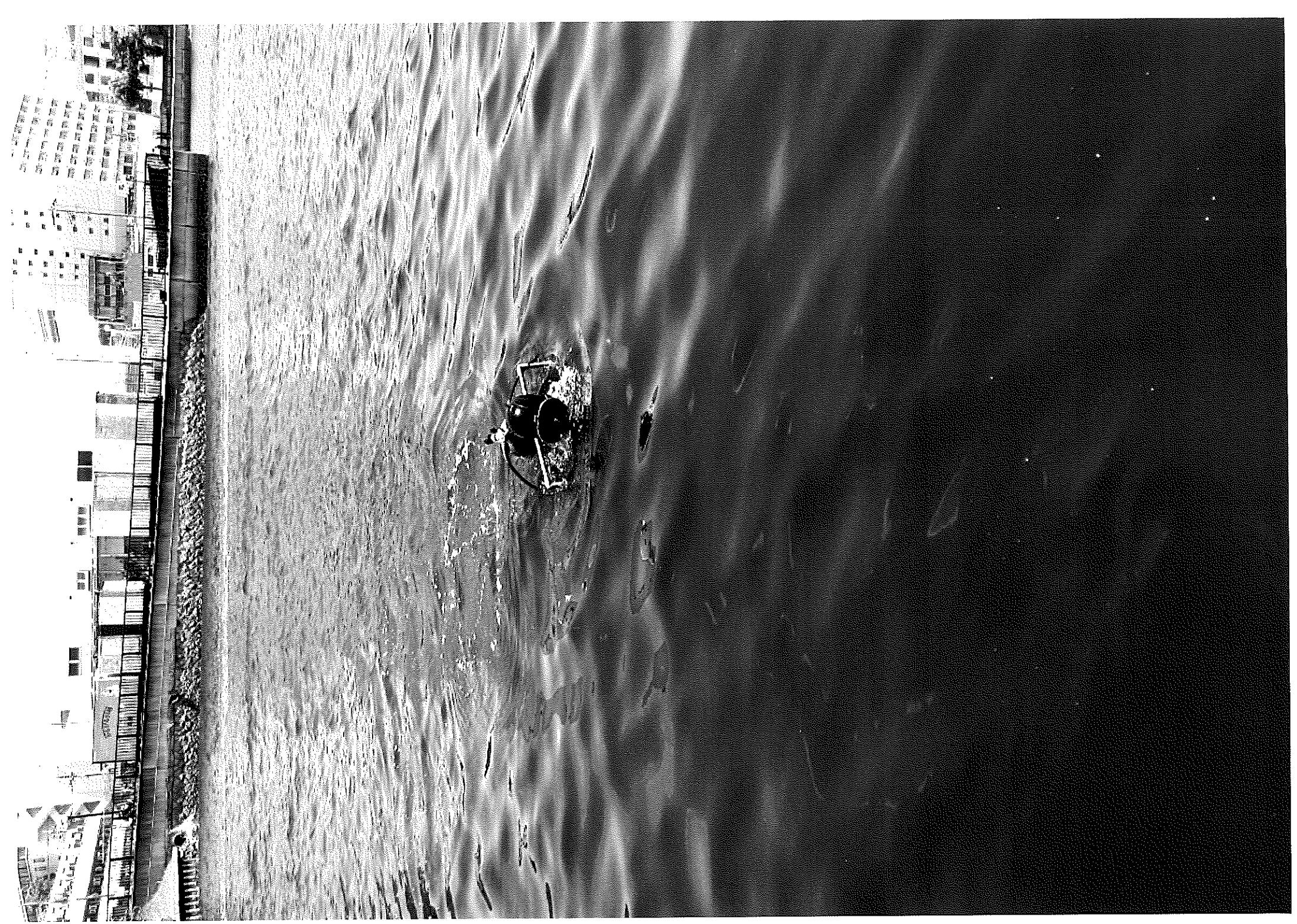














兵庫運河の自然を再生するプロジェクト

(江井ヶ島にて)

アマモ種子採取







アマモの種取り

(兵庫漁業協同組合にて)



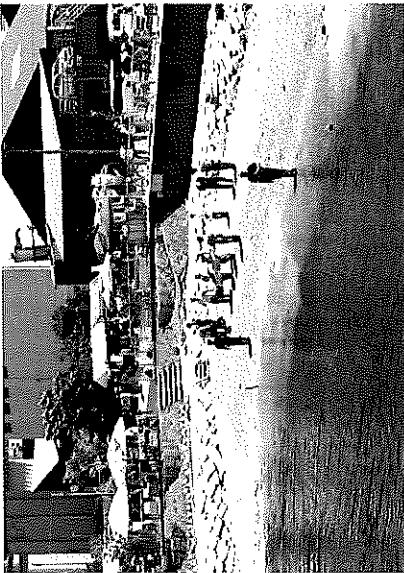
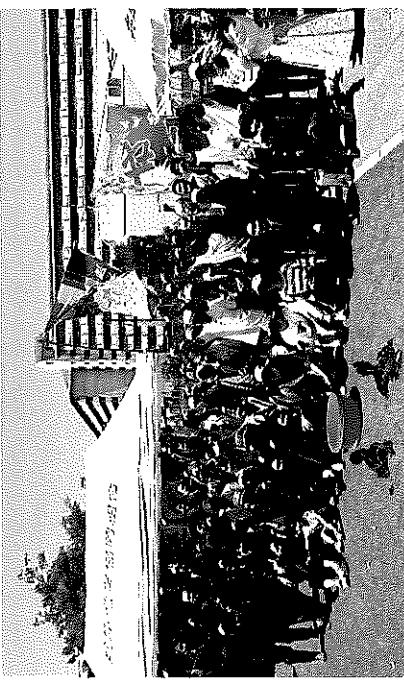




第8回みんなの運河大調査（報告）

青空の下、おかげ様で第8回となるみんなの運河大調査を無事終了することができました。参加いたしました皆さん、関係者の皆さんありがとうございました。

今回の調査は「兵庫運河に関する人・関心を持つ人の環をさらに広げる」ことをテーマに、地域の皆さんとともに、「参加型・体験型の調査」として実施し、200名を越える皆さんに参加者いただきました。主な実施内容は以下のとおりです。課題もありましたが、楽しい参加型の調査を通して改めて運河の魅力に触れることができたのではないかと感じています。

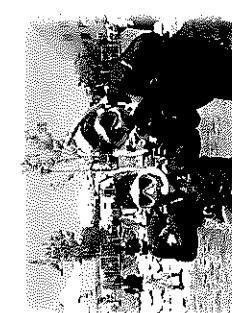


☆ いきもの調査・観察： きらきらビーチで専門家による解説を聞きながら、多くの方が生き物を観察しました。子供達にはやっぱりアサリ、ヤドカリが人気者でした。ゴカイは…

☆ アマモの植付け体験： 兵庫漁協の皆さんのが種から育てたアマモの苗をみんなできらきらビーチに運び、ダイバーによって海底に植え付けられました。

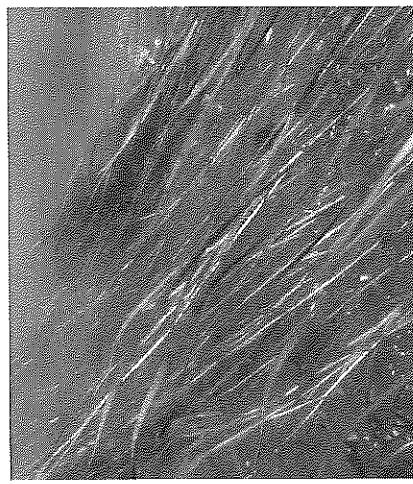
☆ シュノーケリング、水中ドローンで運河の中を見てみる体験： 兵庫漁協が準備した水中ドローンで運河の海底を見たり、飛び入り参加の親子がシュノーケリングを楽しむなど（水温がまだ低く寒かったようですが）海中体験ができました。

☆ 高校生による企画調査： 尼崎小田高校によるヘドロ調査が行われ、その結果が皆さんに報告されました。また、六甲アイランド高校との意見交換も行われるなど、次世代の活動が期待されます。

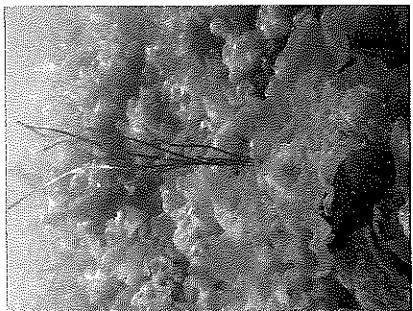


☆ ボランティアダイバーによるアマモの分布調査・ガラモの調査： 調査結果は改めて共有させていただきますが、アマモの分布範囲は徐々に広がりつつあるものの、密度は少し減っているようです。
波や流れなどの攪乱が小さい箇所では、静穏な場所を好む（得意とする）海藻たちとの競争に負けつづるようです。また、回転橋（鉄道橋）の付近は運河が狭く流れが速いため、例年どおり大きなワカメが育っていました。

なお、この調査の結果はブルーカーボン申請の基礎データとして利用される予定です。



流れが強い場所でのアマモ



静穏な場所: フクロノリとの違い？ 運河で育つワカメ



運河で育つワカメ

☆ その他調査・研究： 大阪公立大高専、徳島大学による専門的な調査・実験が行われるとともに神戸高専による最新の研究が紹介されました。また、今回から神戸学院大学が参加し新たな取組みが始まっています。

☆ 神戸ウエストライオンズクラブさんから恒例のバナナの差し入れをいただいたほか、兵庫の津・樽屋五兵衛さんからも「たことだまねぎのせんべい」などの差し入れをいただきました。ありがとうございました！

☆ 「わだみ市」の皆さんによる出店のおかげで、美味しいお昼ご飯、和田岬ビール（真珠貝パサダー入り地ビール）などをいただきました。メダカすくいもありがとうございました。

以上 速報とおれでした。

主催： 兵庫運河の自然を再生するプロジェクト（兵庫運河ブルーカーボン申請団体）

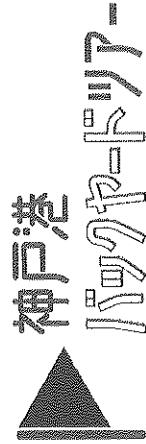
（兵庫漁業協同組合、兵庫運河を美しくする会、神戸市立浜山小学校、兵庫・水辺ネットワーク、兵庫運河・真珠貝プロジェクト）

共催： ウンガノハタケ園芸部

協力： 大阪公立大学高専、徳島大学、神戸ウエストライオンズクラブ

国土交通省近畿地方整備局神戸港湾事務所、神戸市港湾局

記者資料提供（2024年9月2日）
神戸市港湾局振興課 長井、関口
TEL：078-595-6283（直通） 内線 951-5417



参加者募集！神戸港バックヤード【兵庫運河でアマモを育てよう！】

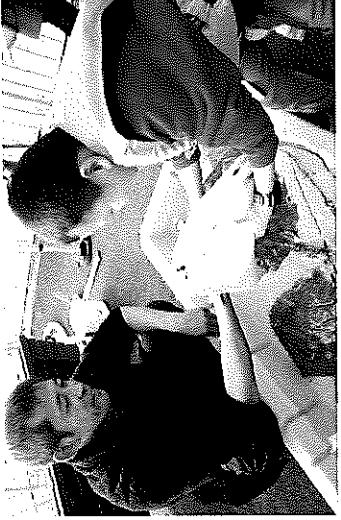
神戸市では、「みなど」を知り、親しんでいたくとともに、子供目線でみなとの魅力を発信してもらうため、小中学生向けの港湾施設の見学・体験イベントを実施しています。今回の「神戸港バックヤードツアーア」は、「生物多様性」の向上のために様々な取り組みを行っている兵庫運河で、自然や生きものと触れあいます。

今回のメインテーマである「アマモ」は、浅い海底に生える海草で、二酸化炭素を吸収する環境にやさしい植物として注目を集めています。兵庫運河ではそんな「アマモ」の生育に取り組んでいて、今回は貴重な「アマモの種まき」を自分たちの手で行います。地元の漁師さんによる環境教室や、兵庫運河に生息している魚などを手に取って観察できるタッチプールも実施予定です。

兵庫運河で、身近な自然と生き物について親子で学び、豊かな里海をまもる兵庫運河の“防人”を目指しましょう！参加費は無料ですので、ふるってご応募下さい。



昨年度の体験の様子



タッチプールでの生き物観察

1. 日時

2024年10月13日（日曜）9:00～12:30（雨天決行）

2. 場所

兵庫運河 あつまれ生き物の浜
※9:00に御崎公園駅（地下鉄海岸線）集合

3. 内容（予定）

- ・漁師さんによる環境教室
- ・タッチプール
- ・アマモの種まき 等



兵庫運河のアマモ

4. 募集要項

- (1) 対象：神戸市内在住の小学3年生～中学3年生とその保護者
- (2) 募集定員：20組40名 ※1組2名まで（保護者含む）※応募者多数の場合には抽選

(3) 参加費：無料

(4) 申込方法：申込専用webサイトよりお申込みください。

<https://amarays-jtb.jp/kobeninato1119/>

(5) 募集期間：2024年9月2日（月曜）～9月16日（月曜・祝）

当落結果は9月18日（水曜）頃にEメールで通知します。

（6）その他：

- 駐車場のご用意はありませんので、車でお越しの際には近隣の有料パーキング等をご利用ください。
- イベント中に撮影した写真や動画を広報に使用する場合があります。
- 参加後、アンケート調査にご協力いただきます。
- 荒天等により、内容を変更する場合や開催を中止する場合があります。

5. 主催

神戸市（神戸海事地域人材確保連携協議会）

6. 協力

兵庫漁業協同組合

公益社団法人神戸海事広報協会

7. 聞い合わせ先（委託事業者）

株式会社 JTB 神戸支店

TEL：078-391-6955（受付時間：平日 9:30～17:30） FAX：078-391-1143

8. ホームページ（「おでかけ KOBE」のURL）

<https://event.city.kobe.lg.jp/event/0000>

【参考】兵庫運河の取り組みについて

■兵庫運河について

兵庫運河は、明治32年に船で安全に荷物を運ぶために整備され、第2次世界大戦以降は、貯木場として使われていました。1960年代頃には運河の深刻な汚染が問題となっていましたが、市による下水処理や工場排水の規制と、地域の環境保全活動の成果により、水質が改善してきました。現在ではたくさんのかいきものが住める環境になりました、自然再生や環境教育の活動の場となっています。

■ブルーカーボンとは

海草や海藻など海の植物は、光合成により海水中のCO₂を吸収することで、炭素を水中に閉じ込めます。この閉じ込めた炭素を「ブルーカーボン」と呼び、「新しい地球温暖化対策として、注目されています。この一連の生態系を「ブルーカーボン生態系」と呼びます。ブルーカーボン生態系は「海のゆりかご」とも言われ、海草・海藻などが産卵場や稚魚の成育場となり、いきものたちを育んできます。ブルーカーボン生態系は、豊かな自然や生物多様性の実現に貢献することから、神戸市では「海と山が育むグローバル貢献都市」に向けて、ブルーカーボンの取り組みを様々な場所で進めています。

■兵庫運河のブルーカーボン

兵庫運河では、「ブルーカーボン生態系」を増やしていくために、地域が中心となってアマモの生育や干潟や砂浜の整備、子どもたちへの環境学習など、様々な取組みを行っています。兵庫運河で創出されたブルーカーボンは、ブルーカーボンのオフセット制度である「J-ブルークレジット」として西日本で初めて認証されました。兵庫運河の先進的な取り組みを港湾局としても応援し全市的に発信すべく、今回、兵庫漁業協同組合の協力を得て、神戸市内の親子向けて「アマモの種まき」を含む環境学習イベントを開催する運びとなりました。

【取材案内】

本イベントについて取材を希望される報道関係者の方は、下記の返信フォームマットに記載の必要事項をご記入の上、10月9日(水)18時までに神戸市港湾局振興課までご連絡ください。

(送り先) 神戸市港湾局振興課 担当：関口・島田

Mail : kobeport@office.city.kobe.lg.jp 電話 : 078-595-6283

返信フォームマット（ご連絡時に確認事項）

貴社名 : _____ 部署名 : _____

番組／媒体名 : _____

御芳名／参加人数 : _____ 様 (他) _____ 名)

電話番号 : _____

メールアドレス : _____

この資料は、市政記者クラブ・民族記者クラブ・海運記者クラブに配布しております。